

事業名	緑の保全推進事業費			調査番号	59
細事業名	やまなしの森づくり・CO2吸収認証評価委員会開催費	財務コード	663405		
担当部課室	森林環境 部	みどり自然 課	緑化 担当 (内線)	6521	

I 事業の概要

実施期間	始期 H21 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	県(直営)						
目的	<table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>県内で森づくり活動に参加する企業・団体</td> <td>森づくり活動の成果(CO2吸収量)を可視化することにより、企業・団体による森づくり活動を促進する。</td> <td>森林整備の推進</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	県内で森づくり活動に参加する企業・団体	森づくり活動の成果(CO2吸収量)を可視化することにより、企業・団体による森づくり活動を促進する。	森林整備の推進
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
県内で森づくり活動に参加する企業・団体	森づくり活動の成果(CO2吸収量)を可視化することにより、企業・団体による森づくり活動を促進する。	森林整備の推進					
内容	企業や団体の森づくり活動によるCO2吸収量の認証の信頼性を確保するために、有識者による評価委員会を開催する。						

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度	
活動指標	CO2吸収認証評価委員会開催回数	目標	2	2	2	2	2	2	
		実績(見込)	2	2	2	2	2		
		達成率	100%	100%	100%	100%	100%		
		達成区分	b	b	b	b	b		
成果指標	CO2吸収認証件数	目標				14	15	17	18
		実績(見込)	23	14	13	14	14		
		達成率				100%	93%	82%	
		達成区分	b	b	b	b	b	b	
決算(予算) 単位:千円		139	99	143	57	76	201	151	

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	
成果指標	b		概ね計画どおりのCO2吸収認証件数があり、意図した成果を上げている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

判断	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い	
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		
説明	認証の信頼性を確保するためには、県が直営で実施する必要がある。			
有効性(成果向上)	判断	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
説明	認証制度の更なる周知により、成果の向上が可能である。			
見直しの余地	判断	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明	CO2吸収認証で収益を得ることは困難なことから、民間事業者が取り組む可能性は低く、また現在の県の実施体制も必要最低限のものであることから、現手法で実施することが適当である。		
見直しの必要性	有	認証制度の更なる周知を図る必要がある。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	ホームページ等により更なる周知を図っていく。
----------	----	------------------------

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。